

2020年度 青少年読書感想文全国コンクール「課題図書」

横浜市 綱島地区センター

📖 次の書籍をお借りいただけます。

	書籍名、著者	コメント
小学校低学年	<b>山のちようじょうの木のてっぺん (新日本出版社)</b> 著者：最上一平・作 有田奈央・絵 9784406063746	にしやんのところの犬・ごんすけが死にそです。にしやんは元気がありません。ごんすけは、人のねんれいにするとう百さいぐらいのおじいさん犬です。ごんすけがいなくなるなんて。死ぬのはこわいけれど、どうやって死ぬのか、みてみたい気もしていました——いがらしくんは、にしやんのいえにいくことにします——。
	<b>おれ、よびだしになる (アリス館)</b> 著者：中川ひろたか・作 石川えりこ・絵 9784752009085	大相撲の世界に飛び込んだ少年を描く。ぼくがすきなのは、おすもうさんより「よびだし」さん！よびだしの暮らし、仕事もわかる。
	<b>タヌキのきょうしつ (あかね書房)</b> 著者：山下明生・作 長谷川義史・絵 9784251005533	昔、広島の小学校で夜になるとタヌキが勉強をしているという新聞記事が載ったことがありました（本当のことです）。タヌキだって勉強したい！学ぶ楽しさはタヌキだって同じなのです。教頭先生の手助けもあってタヌキの小学校は大盛り上がり。けれど時は流れ、世の中は戦の色が強くなっていきます。学校ですら安全な場所ではなくなりました。タヌキの学校はどうなってしまったのでしょうか…。たくましく生きる人々とタヌキたちの物語。
	<b>ながーい5ふん みじかい5ふん (光村教育図書)</b> 著者：リス・ガートン・スキャンロン他1・作 オリヴィエ・タレック・絵 97848957	れつにならんでいるときは5ふんなんでまてなーい！ジェットコースターにのっているときは5ふんってあつというま！おなじ5ふんでも、こんなにちがう。5ふんはながい？5ふんはみじかい？
小学校中学年	<b>青いあいつがやってきた!? (文研出版)</b> 著者：松井ラフ・作 大野八生・絵 9784580823877	「よおっ！」とつぜんぼくの目の前にあらわれた、全身青いヘンなやつ。今日一日ぼくといっしょにすごす、だって！？な、な、なんで！？小中学年から。
	<b>ねこと王さま (徳間書店)</b> 著者：ニック・シャラット・作 同・絵 9784198650032	ある日、ドラゴンのせいで、おしろがもえてしまった王さまは、いちばんのともだちのねこといっしょに、町へひっこして、小さな家にくらすことになりました。「王さまのしごと」のほかには、何もできなかった王さまでしたが…？少しずつ、いろいろなことができるようになる王さまと、王さま思いのかしこいねこの、ユーモラスで心あたたまる物語。英国のアリゲーターズ・マウス賞受賞。
	<b>ポリぶくろ、1まい、すてた (さ・え・ら書房)</b> 著者：ミランダ・ポール・作 エリザベス・ズーン・絵 9784378041476	ポリ袋を1枚、道にすてた。次の日には2枚になり、それはやがて100枚になった。自分のすてたものは自分の手で何とかしなければいけないと、アイサトウは仲間たちとリサイクルの財布作りをはじめた。・・SDGsの「環境保護」、「責任ある消費」、そして「女性のエンパワーメント」が込められた、事実をもとにした絵本です。
	<b>北極と南極の「へえ〜」くらべてわかる地球のこと (学研プラス)</b> 著者：中山由美・作 9784052046988	北極と南極、どちらが寒い？氷の量はどちらが多いの？どんな動物がいるの？ふたつの極地をくらべると、にているようで、ちがうところがいっぱい！北極・南極のすばらしさにふれながら、地球のことを見つめよう。
小学校高学年	<b>ヒロシマ 消えたかぞく (ポプラ社)</b> 著者：指田和・作 9784591163139	この本を開くことで、原爆の残酷さ、戦争のむごさを、読む人の身に引き寄せて考えるきっかけとなったら、という願いを込めてつくりました。また、愛情あふれるすばらしい家族写真の数々から、幸せにくらす人間の何気ない日常こそが大事であることに気づかされます。それは、幸せな平和を作っていくのは、私たち自身であると訴えかけているようにも思えます。家族で平和を考えるために、最適の写真絵本です。
	<b>月と珊瑚 (講談社)</b> 著者：上條さなえ・作 9784065162224	沖縄生まれの少女、珊瑚の日記からは、『ベルサイユのばら』のオスカルのような転校生へのあこがれや、沖縄の文化を伝えつつける祖母との生活、軍用機の轟音におびえる同級生の姿や、自分と友だちの将来の夢…そんな日常があふれてきます。沖縄の「今」を、少女たちは生きています。
	<b>飛ぶための百歩 (岩崎書店)</b> 著者：ジュゼッパ・フェスタ・作 杉本あり・訳 9784265860296	中学を卒業したばかりのルーチョは、5歳の時に失明した。だが世界は消えていなかった。周りの目が気になり素直になれない中、無口な少女キアラと出会い、大切な何かに気付いていく…。大人への一歩を踏み出す少年少女の成長物語。10代から大人まで読んでほしいイタリアの児童文学作品。
	<b>風を切って走りたい！：夢をかなえるバリアフリー自転車 (金の星社)</b> 著者：高橋うらら・作 9784323060965	40年間、体の不自由な人たちのために自転車を2600台以上手作りしてきた堀田健一さん。物作りが大好きだった少年時代から、さまざまな苦難を乗り越えて、人のために尽くしてきた軌跡を描いた感動のノンフィクション。

◆課題図書の貸出は一家族2冊、2週間迄で延長はできません。

注) 上記コメントは、日販商品データベース又はBOOKSデータベースの記述に基づいております。